

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
33	天山遯	^{とん} 遯は、 ^{とお} 亨る。 ^{しょう} 小は ^{てい} 貞なるに ^よ 利ろし。
	初爻	^{とん} 遯尾なり。 ^び ^{あやう} 萬し。 ^ゆ 往くところあるに ^{もち} 用うるなかれ。
	二爻	これを ^{とら} 執うるに ^{こうぎゆう} 黄牛の ^{かく} 革を用う。これを ^あ 勝げて ^と 説くものなし。
	三爻	^{とん} 遯に ^{つな} 係がる。 ^{やまい} 疾ありて ^{あやう} 萬し。 ^{しんしょう} 臣妾を ^{やしな} 畜うには ^{きち} 吉なり。
	四爻	^{よみ} 好すれども ^{のが} 遯る。 ^{くんし} 君子は ^{きち} 吉、 ^{しょうじん} 小人は ^{しか} 否らず。
	五爻	^よ 嘉く ^{のが} 遯る。 ^{ただ} 貞しければ ^{きち} 吉なり。
	六爻	^{ゆた} 肥かに ^{のが} 遯る。 ^よ 利ろしからざるなし。

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。